

会 議 録

会議の名称	第 6 回 斑鳩町子どもが輝く学校の未来構想検討委員会
開催日時	令和 7 年 7 月 1 日（火）
	1 3 時 0 0 分 開会 1 3 時 3 0 分 閉会
開催場所	斑鳩町役場 3 階 第 1 会議室
議長等の氏名	委員長 安井 義和
	副委員長 森下 暁
出席者（委員）の氏名	田中 和則、吉川 健、富井 孝則、清水 俊匡、橋口 里子、 坂本 恵美、浦林 潔、下村 知子、遠山 健
欠席者（委員）の氏名	井上 卓也、小村 尚己、臼井 貴則、竹谷 公秀
事務局職員職・氏名	山本 雅章（教育長） 本庄 徳光（教育委員会事務局教育次長） 仲村 佳真（教育委員会事務局総務課長） 藤村 保夫（教育委員会事務局総務課学校教育指導主事） 小西麻里奈（教育委員会事務局総務課主事）
議題	（１）斑鳩町立学校の適正規模及び適正配置等に係る方針について （答申案）について
会議結果	・ 審議事項（１）について、事務局から説明 ・ 答申案について、原案通り承認することについて諮ったところ、出席委員全員の賛成があった。 ・ 安井委員長から、山本教育長に対し、答申書の交付を行った。
会議資料	・ 次第 ・ 資料 1 3 斑鳩町立学校の適正規模及び適正配置等に係る方針について（答申案）について ・ 参考資料 斑鳩町立学校の適正規模及び適正配置等に係る方針について（答申案）について（見直し修正版）
議事の経過	
発言者	発言の要旨
事務局	（検討委員会の成立について） 総委員数 1 5 名のうち、1 1 名の委員が出席のため、斑鳩町子ど

	もが輝く学校の未来構想検討委員会設置条例第6条第2項により 当検討委員会が成立します。 (資料確認(次第、資料13、参考資料))
安井委員長	(会議録署名委員として、下村委員、遠山委員を指名) 審議事項(1)斑鳩町立学校の適正規模及び適正配置等に係る方 針について(答申案)について、事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料13及び参考資料に基づき説明)
安井委員長	ご説明ありがとうございました。ご質問・ご意見はございますか。 (意見や質問なし) ご質問・ご意見が特にないようですので、資料13の答申案に基 づき、本日、山本教育長に答申を行うこととして、よろしいでしょ うか。 (全員賛成) (答申書の交付)
安井委員長	本委員会は令和6年8月20日付の諮問を受け、計6回の会議を 開催し、斑鳩町立学校の適正規模及び適正配置等について議論を重 ねてまいりました。この度、その結果を答申いたします。 本答申は、今後の基本構想案の策定に関する提言としてまとめた ものです。 教育委員会におかれましては、本答申の趣旨を踏まえ、関係施策 を進め、町立学校の教育環境の整備と学校教育の充実を図っていた だきますようお願いいたします。
山本教育長	答申書を受理いたしました。委員会の皆様には心より感謝申し上

安井委員長	げます。 中西町長にも速やかに報告し、いただいた提言をもとに具体的な方針の検討を進めてまいります。 今後も教育環境の整備、学校教育の充実に向けて、関係者と協力して真摯に取り組んでまいります。 ただいま、答申を行いましたので、本日を持ちまして、委員会の委員としての任期は終了となります。 委員の皆様には、長期間にわたり貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。 多くの保護者・町民の方からのアンケートの実施を通じたご意見が、議論の大きな参考となりました。 今回の答申は学校の統廃合などの大きな変更を結果として伴わない内容ですが、本答申を受けて斑鳩町の関係機関がどのように学校整備をして下さるかと進捗状況に関心を持っています。 その意味で、学校整備のみならず今後の教育委員会の委員会議事録を可能な範囲で公開してくださると大変幸いです。ご検討ください。 公共施設が多くある中で、学校は毎日４００人から６００人程度の児童生徒が利用されています。 町の未来を担う子どもたちの学び舎であり、公共施設の中でも特に重要で利用人数の極めて大きい存在でありますので財政的なご理解とご尽力を関係機関でよろしくお願いします。 本委員会で議論できたことを大変嬉しく思います。 事務局の皆様にも多大なご協力をいただき、感謝申し上げます。今後の施策の推進に期待しております。 以上をもちまして、第６回斑鳩町子どもが輝く学校の未来構想検討委員会を閉会いたします。 皆様、長期間にわたりご協力いただき、誠にありがとうございました。
-------	---

※会議資料添付

上記のとおり議事録を作成し、相違ないことを証明する。

令和 年 月 日

議長等

署名人

署名人